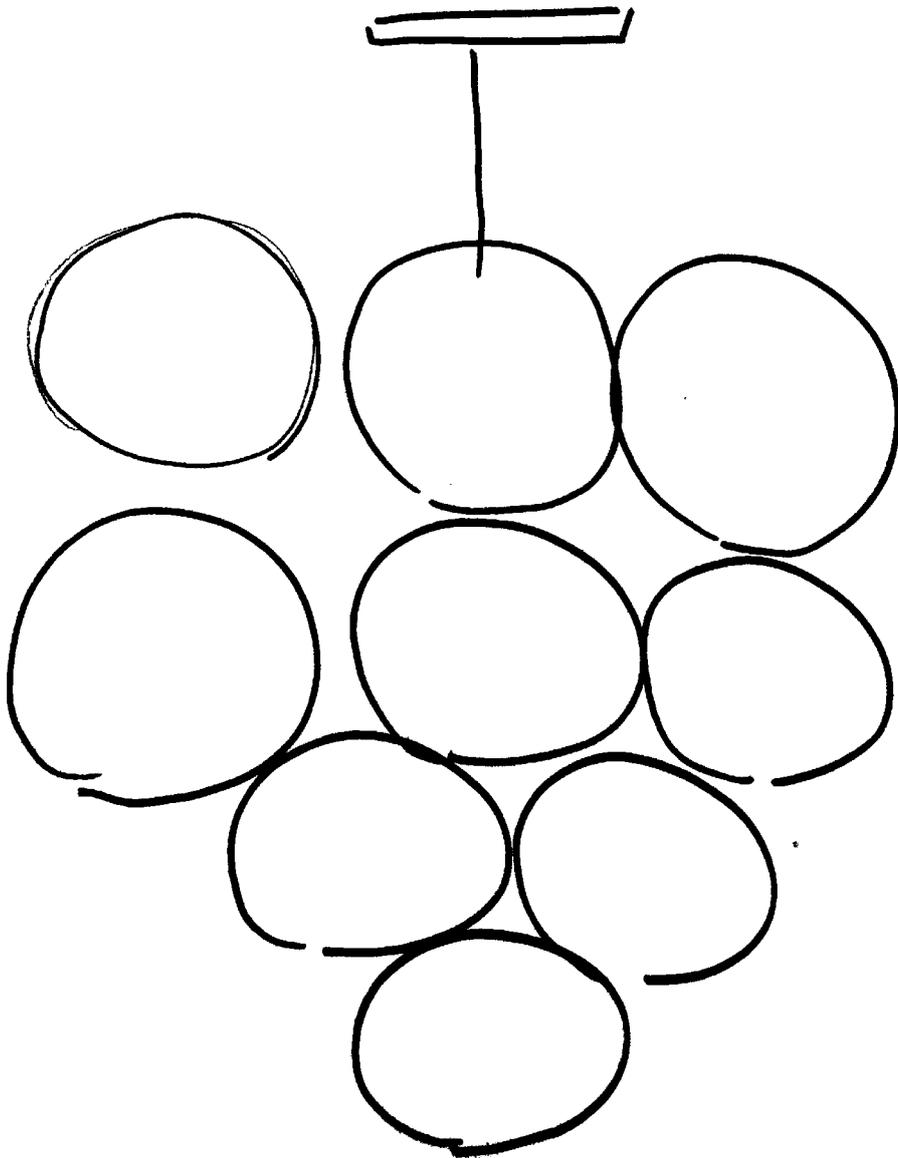
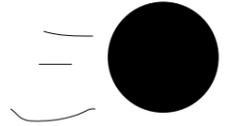


週刊

たまたま、





#2 「こつこつ」





このメスブタちゃんには一時期、ものすごい量の500円玉が溜まっていたのだが、お金がなくなったときに使って今はすっからかんになった。入り口しかないから出すには叩いて割ってしまわないといけないと思っていたが、案外ブンブンと体を振ったらジャラジャラと出てきた。メスブタちゃんのことをもう、ただの貯金箱って思っていないからさ、割らないで済んでよかったよ。今はコツコツ貯金なんてしてないけれども、ブタちゃんはまだアケミのともだち。お金の関係ではないのです。



## アケミのともだちのひと

2020年4月26日 日よう





# コツコツ独白

きもち悪い編

本当に、安定しないっていうか、安定は求めてないんだけど、自分の現れがないっていうか、自分が虚しくて、なんかキモい。ひとりの時間、自分を見直す時間が多いからそう思っただけなんだけどさ、あれ、人間関係面倒臭いと思うより、なんか組み合わせられないパズルのようで、その居心地の悪さが自分を不安定にさせてるんだよね？多分。

すげーくだらねえって思ってもらっていいんだけどさ。(虚無でいい)

(今ここに書かれていることに、なーんにも意味がないわけ

じゃないから書く)(てか、書かなきゃやってらんねーから書く)

自分を見つめ直せるってことは、自分と関係してる人物を見つめ

直せることもできるってわけ。それで、いろんな人のこと主観的に考えた。そしたら、

「気遣い」の気持ち悪さがあることを知った。気遣いすぎて、その人の本心が、本音がまーーーーるで出てない！全くわからない！！え！！キモい！！って思った。

他人の気持ちを探る面で、他人の気持ちを理解しようとするのはいいが、それに当たって「自分」が全く出てないのはどーいうことですか？あんたの気持ちはどこにあるんですか？

こんな風に思ってるんだ〜だけじゃ全くわからない。その気持ちの現れを人に出してないから。この感じが、気に入らない。私は理解できない。(恋愛によくある話)

だから私から相手の気持ちを探ろうとしたんだ。ずっと問いかけた。でも、やはり、本心を出せない。てか、私が相手の言ってることを全部本心じゃねえと勘違いしてるの

かもしれないけど、あれ本心じゃない！（多分）嘘をついても悪いことじゃないけど、私は全て嘘のあんたなんか見たくない！！（多分）気遣いなんてもういらない！！！！

「電話したかったんでしょ？」なんてどうでもいい。「電話したかった」で電話してよ！！！！他人を楽しむだけのあんたなんてあんたじゃないの！！！！あんたを知りたいの！！！！

私に恋愛は向いてない。。。なんて思ってない。友達関係めんどくさい。。。。

なんて思ってない。どんな手段でもいいから、わかりにくくてもいいから、気遣いだけであんたが全く見えないなんてやめてくれ。(悪口じゃない)

(全てを理解しようなんて思ってないけど)(これで今日もコツコツ自分形成)

(あーーーーきもち悪い)(きもちわるつつつつつつつつつつつつつつつつ)

きもちわる—————ううう～～

# コツコツ独白

きもち良い編

きもち良いなんて今のわたちに存在しません！！！！！！！！！！

(なんてことないんだけど)

あ、ないわ

(なら書くなって話じゃねえ)

## 朝

僕は毎朝9時ごろ起きて、黒の作業服に着替える。靴下はタンソを見て、目についたものをはく。今日は紫。そのままうがいして、顔を洗う。コップで一杯水を飲んでタバコを吸いに森に行くことが長い休みの間の日課になった。その森は、国道を挟んだ向かい側にある小さい頃から、僕を東からの風を遮ってくれていた。

その森から

「ホーホケキョ」とか

「キキキキキキー」だとか

「ヒヒエーン」

「ピコピコ」

いろんな鳴き声がある。

風が吹くと、笹の葉はまるで波のように擦れ合う音があるのだ。その森のトップに君臨するのはトンビだ。僕はトンちゃんと勝手に付けている。そのトンちゃんは一羽で行動する。その森を見守るように高いところから、気づけば地面に近いところでも飛んでいる。トンちゃんはあまりばたばた翼を動かさず、余裕の顔で食後のコーヒーを嗜むように飛んでいるのだ。

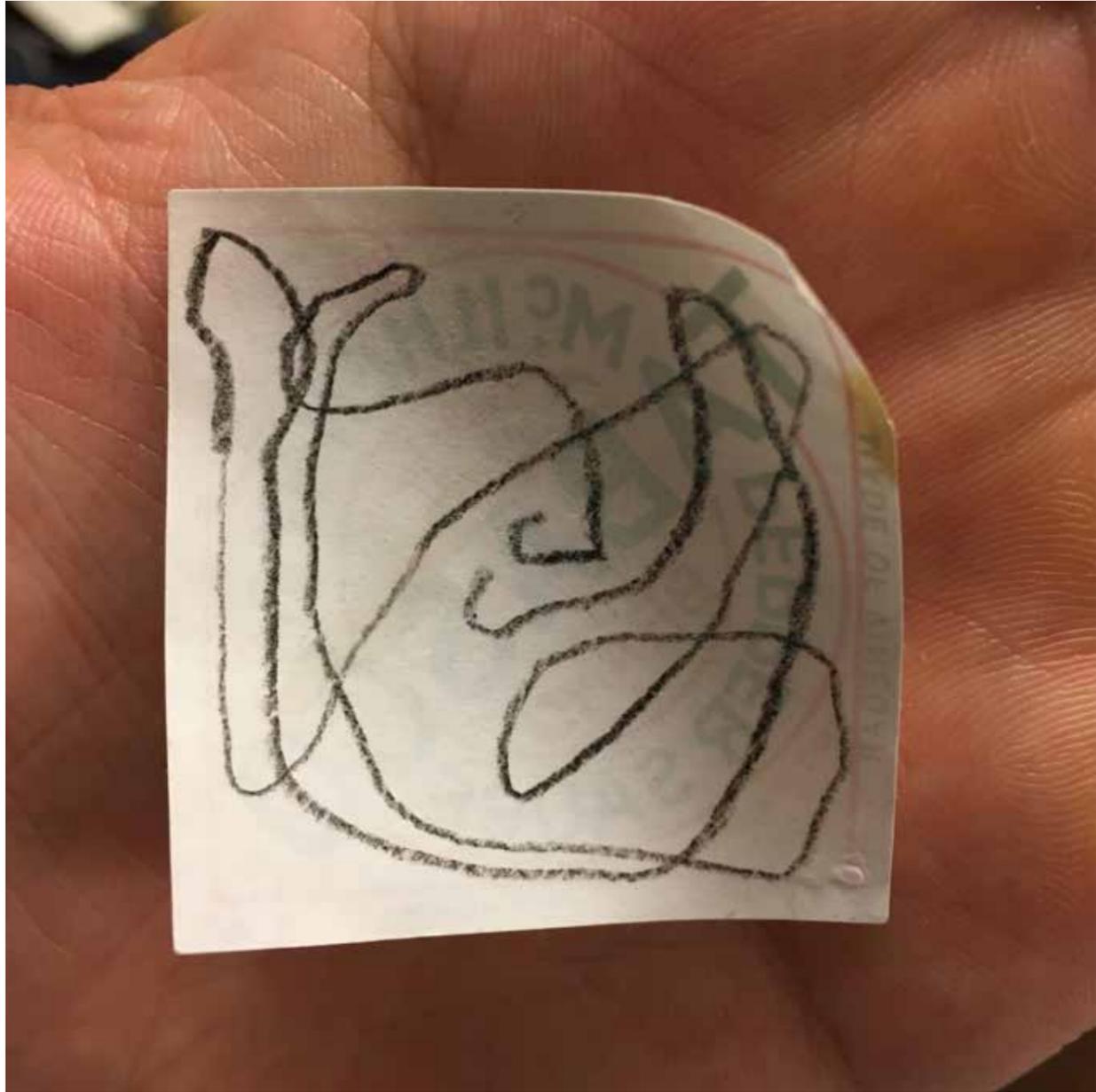
僕はなんでこんなに優雅に飛んでいるんだろうと思って、ちょっとだけ観察することにした。

トンちゃんはその森の見る限りの一番高い木の頂点にあった。よくそこで休んでいるし、やっぱり高いところが好きなようだ。トンちゃんは高くに行くまでに、ずっと空をくるくるしていた。なんで同じ場所できるくるしているんだろうと思ったら、またたくまにその姿が米粒くらいに見えるくらい高くなっていった。トンちゃんは風を読んで、その場で追い風と向かい風を使い分けて高いところまで行っているようだった。それから僕もトンちゃんの真似をして、タバコを吸う時、煙で風を読むようになりました。

はやく風と友達になりたいです。

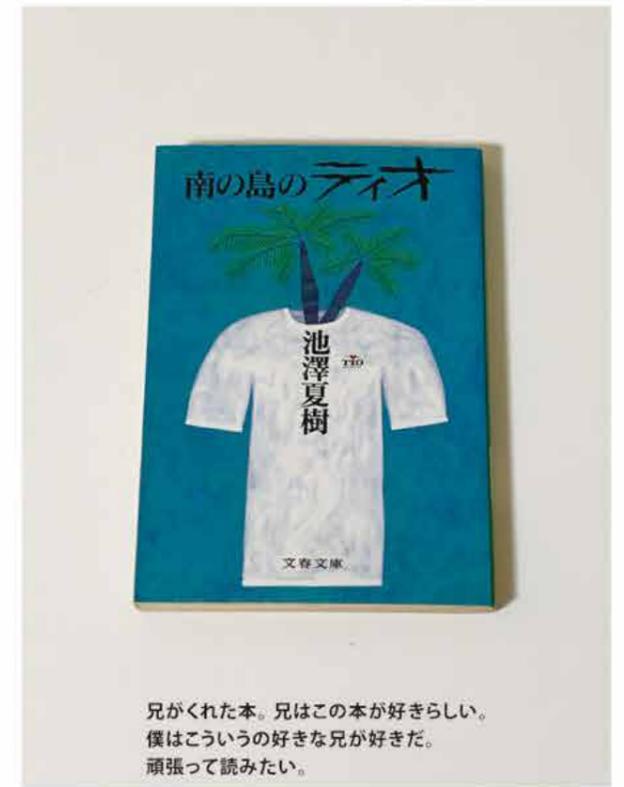
スダタカヤ

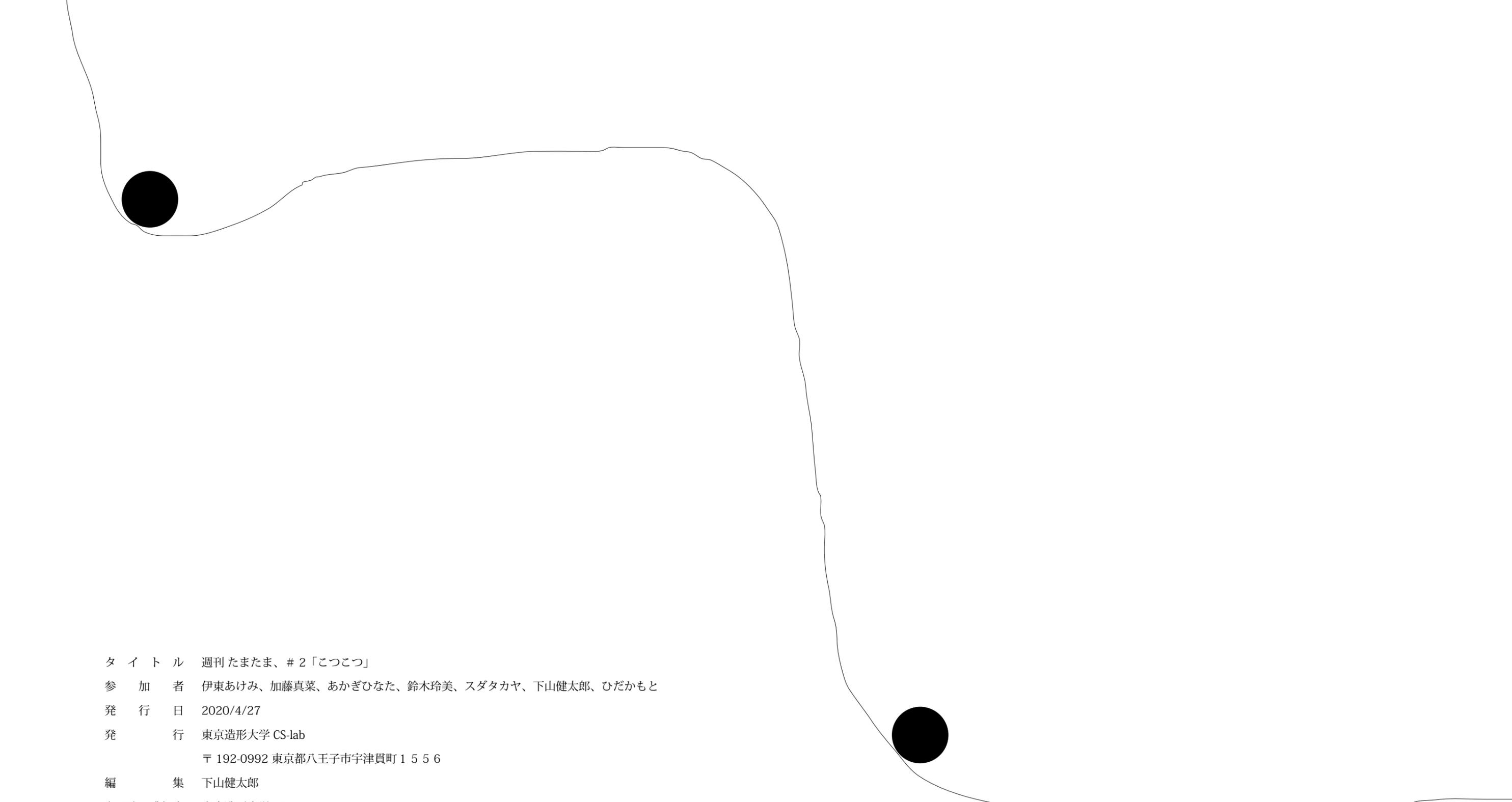




# 僕がコツコツ頑張って読んでいる、読みたい本

僕の本棚には読まなければいけない本がある。コツコツ頑張って読むつもりなので応援してほしい。





タイトル 週刊 たまたま、# 2 「こつこつ」

参加者 伊東あけみ、加藤真菜、あかぎひなた、鈴木玲美、スダタカヤ、下山健太郎、ひだかもと

発行日 2020/4/27

発行 東京造形大学 CS-lab

〒 192-0992 東京都八王子市宇津貫町 1 5 5 6

編集 集 下山健太郎

印刷・製本 東京造形大学 CS-lab

